

令和 7 年度使用中学校教科用図書
に関する調査報告書

教科名 技術・家庭（家庭分野）

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	技術・家庭（家庭分野）
----	-------------

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	家庭 002-72	新編 新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	・生徒の実態に合った配列になっている。 ・チェックシートが多く、楽しく興味付けができるようになっている。(P16) ・図1で円グラフを使い、体の成分を表している。水分量が分かりやすい。(P34) ・P35とP42をリンクさせ、栄養素の種類と働きと6つの食品群について学びやすい。 ・写真で献立例があり、基礎食品群もイメージしやすくなっている。(P48) ・献立を朝食、昼食から夕食を考える手法がとられており、現実的である。 ・図1生鮮食品の旬において、十分な量で食品表示もされていてよい。(P54) ・細菌の種類や冷蔵庫の記載が分かりやすく、月別の気温と食中毒の発生件数も一目で分かるように工夫されている。 ・和食が、ユネスコ無形文化遺産に登録されたことを紹介している。(P100) ・TP0コーディネートを、イラストで比較して、分かりやすい。(P121) ・資料「中高生が被災時にできたこと」を身近にとらえ、考えを深めやすい。 ・消費者トラブルとその対策において、的確に必要な情報がまとめられている。(P200) ・図2「幼児の体の発達の例」が写真やイラストで分かりやすい。(P227) ・ふれあい体験の全体の流れが図解しており、わかりやすい。(P245) ・中学生にとって、将来すぐに役立つロールプレイが紹介されている。(P267)

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
教 図	6	家庭 006-72	新 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	・ワークシートで1問1答があり、自習プリントやテスト作成に役立つ。 ・色々なアニメ写真や男性が家事をしている写真を取り入れている。 ・高齢者の特徴について、イラストで説明してあり、わかりやすい。(P27) ・体の発達と心の発達について、P42、43見開きに配置してわかりやすい。 ・ふれあい体験では、学習者がチェックすることで確認しやすくなっている。(P58～59) ・P74 図2で朝食を毎日とることのメリットがわかりやすく記載されている。 ・人のイラストで水分の割合を示しており、わかりやすい。(P80) ・食品成分表がカラーで見やすく、全体が説明しやすい構成である。(P89) ・和食(WASHOKU)の紹介や給食例も提示され、配膳を意識させやすい。(P90～91) ・写真付きで分かりやすく、原因と対策が記載されていて、理解しやすい。 ・安全衛生について、イラストを用いてわかりやすく記載している。(P105) ・野菜が5種類提示してあり、色をよくする加熱方法も紹介されていて良い。 ・フォーマル、カジュアルウェアを大きなイラストでわかりやすく説明している。(P156) ・取り扱い表示について、わかりやすく説明してある。(P162) ・災害時にどのように行動すべきか？考えてみようを通して深められる良い題材(P171) ・換気の大切さやその改善例が記載され、シックハウス症候群にも触れている。 ・中高生の体験談がとても良い話であるので、対話的な学習に取り組みやすい。(P215) ・時代に合った通信販売の長所と短所を端的にまとめられている。(P233) ・P252 図5 エシカル消費について、例示写真がわかりやすい。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
開隆堂	9	家庭 009-72	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う 生活へ	・1つの二次元コードで具体的なページとリンクしていて、どの頁からも全単元一覧に戻るができるように工夫されている。 ・「話し合ってみよう」では、家族で支え合うことの大切さが分かりそうな題材である。(P23) ・ジェンダーやヤングケアラーと現代の社会問題・課題にも触れている。 ・幼児の体の発達において、1分間の脈拍数を取り上げてあり、導入に使いやすい。(P44) ・事前に起こりえる事柄を想定してあり、実習前の事前学習に取り組みやすい内容である。(P61) ・朝食の大切さが理解できるように、摂取のメリットについて詳しく記載がある。(P93) ・実験例をたくさん示し、とても興味深い内容になっている。(P100) ・スポーツごとの運動量を示すことで、興味をひきやすい。(P106) ・細菌増殖の条件について、詳しく記載されていてわかりやすい。(P124) ・野菜の旬について、P144 図 19 に季節ごとに写真で提示してあり、わかりやすい。 ・参考として、姫路市の「祭りと甘酒」について取り上げ、身近に感じさせる内容である。(P163) ・社会生活上、生活活動上、保健衛生上のはたらきを、適切に取り上げている。(P184) ・P245 図 11 に効果的な換気方法が示されており、室内環境について理解しやすい。 ・消費支出を取り上げ、より専門的に学習できる内容となっている。(P265) ・参考資料に「無人決済店舗の出現」を取り上げ、生活に即した内容になっている。(P273) ・フェアトレードの長所と短所を考えやすい構成になっている。(P283)

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

家庭

観点別評価

「◎」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点		東書	教図	開隆堂
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている家庭科の目標達成に結び付く内容になっているか。	◎	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	◎	○	○
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	◎	○	○
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、デジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	○	◎	○
	6	SDGs など、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	○	○	◎
内容	1	自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育む工夫がなされているか。	○	○	○
	2	家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができる内容となっているか。	○	○	◎
	3	家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、これからの生活を展望して実践することができる内容となっているか。	◎	○	○
	4	調理や製作などの実習や観察・実験、調査等、実践的・体験的な活動が適切に行えるよう、配慮がなされているか。	○	○	○
	5	消費者市民社会の担い手として、身近な消費生活と環境について工夫し創造しようとする実践的な態度を育む工夫がなされているか。	○	○	○
	6	日本の伝統的な生活について考え、日本の生活文化、食文化の良さに気づき、実践することができるような工夫がなされているか。	◎	○	○
	7	事故防止のために、工具・機器、部品や材料、作業内容に応じた安全や衛生面などに配慮した内容となっているか。	○	○	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○
	2	生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	○	○
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	◎	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	◎	○